

就任のごあいさつ

Administration 行政

みなさんと手を取り合いながら、
活力のある福智町の再生へ向け、
誠心誠意職務に精励します。

福智町長 嶋野 勝

このたび、町民の皆さまのご支援をいただき、町政を担わせていただくことになりました。町長としての私に寄せられた期待と責任の重さを感じるとき、身の引き締まる思いです。

さて、現在の福智町における最重要課題は「行政職員と住民との信頼関係の構築」そして「行政と議会の正常化」だと思っています。これからのまちづくりは、町への熱い思いをしっかりと受け止めることのできる行政職員と住民の皆さまとの協力関係があつてからこそできるものであると考えています。どんなに素晴らしい計画があつても、それを実行するのは人です。住民と職員

住民と町長、町長と職員、この三者の信頼関係なくしてまちづくりは成立しないと思っています。

また、行政と議会は一定の距離があつて正常と言えます。よく私は車の両輪に例えて話をしますが、車の両輪は離れすぎたり、近すぎると正常に機能しません。行政と議会の関係も一定の距離感があって、議会の重要性を認識しつつ、行政と議会がバランスよく機能できるように努めていきたいと思っています。

私は福智町が大好きです。郷土への誇りを胸に、町の活性化に向け、誠心誠意努力していくことをお誓い申し上げます。就任の御挨拶とさせていただきます。

福

智町民の皆さまには、平素よりご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

このたび、3月定例会の最終本会議におきまして、議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄であると同時に、改めて責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

福智町は平成18年3月6日に誕生し、9年目を迎えました。この間、日本を取り巻く環境は大きく変化しております。今までは考えられなかった豪雨災害、大きな被害をもたらした東日本大震災など、毎年大きな災害が各

地域で発生しております。

また地方自治を取り巻く環境も大きく変化し、地方分権の進展に伴う自治体の責任や役割が重さを増し、それに伴う議会が果たす役割も一層重要となつております。今後も、町の意思決定や執行機関の監視・評価機能の充実に図り、福智町の発展に寄与できるよう鋭意努力してまいります。

今後とも町議会に対しまして、皆さまのご指導ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

結びとなりますが、皆さまのご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。私の就任の挨拶いたします。

議会 Assembly

福智町議会議長

渡邊 文敏

「温故知新」。諸先輩の教訓を生かしながら、町政のさらなる発展のために全力を傾注します。



【わたなべ ふみとし】昭和27年10月13日生まれ。61歳。平原地区在住。平成19年4月22日の福智町議会議員選挙で初当選、現在2期目。趣味：将棋



【しまの まさひろ】昭和32年12月17日生まれ。56歳。弁城地区在住。平成26年3月9日の福智町長選挙で初当選、現在就任1か月。趣味：読書